

第73回国民体育大会 中国ブロック大会

バレーボール競技

(ビーチバレーボール種目)

期 日 平成30年7月22日(日)

会 場 萩市 菊ヶ浜 特設ビーチバレーボールコート

主 管 山口県バレーボール協会 山口県ビーチバレーボール連盟

競 技 会 役 員

名 誉 会 長	重野 陽一							
会 長	齋藤 宗房							
副 会 長	倉増 誠彦	荊尾 俊	鷺見 守彦	大石 陽介				
顧 問	大井 治実	金川 一清	櫛田 宏治	宮内 俊次郎	中川 忠俊			
	森脇 経行	貴船 明美	山崎 治人	大森 英二	八幡 勝			
	中島 博							
競技会委員長	大下 浩司							
競技会副委員長	渡邊 善行	青砥 二郎	松田 智之	榎本 享	下村 英士			
競技会委員	福原 大樹	松本 雅人	小幡 賢一	栗栖 泰裕				

競 技 役 員

競技委員長	古林 俊彦							
競技副委員長	竹下 光治							
競技委員	玉一 英寿	小野 敦夫	池部 慎一	鎗分 篤史	波田 英明			
	吉村 圭介	内山 真也	藤川 修司	蓮 華	三輪 真太郎			
審判委員長	渡邊 信義							
審判副委員長	三輪 哲也							
審判委員	陶山 利治	高下 克己	遠藤 保司	林 幹也	西村 泰徳			
	安藤 駿	樋口 正志	近藤 操	徳光 大拓	田房 伸行			
	磯部 英樹	吉松 孝	阿武 祥司	兼清 美樹	藤山 妙子			
	守永 和代	石村 恵子	作間 明子	磯部 しげみ				
線審・点示	山口県立萩商工高等学校バレーボール部 山口県立美祢青嶺高等学校バレーボール部 長門高等学校バレーボール部							
総務委員長	富永 和行							
総務副委員長	池田 亮							
接 待	萩市家庭婦人バレーボール連盟							
救 護	林 美絵							

# 第73回国民体育大会 中国ブロック大会

バレーボール競技

(ビーチバレーボール種目)

## 代表者会議次第

日時：平成30年 7月22日(日) 9:50～

場所：萩市 菊ヶ浜 特設ビーチバレーボールコート

参加者：参加各チーム並びに監督

大会主催者主要役員

1 開 式 通 告

2 あ い さ つ

3 競 技 上 の 注 意

4 諸 連 絡

5 閉 式 通 告

### ※閉会式について

- ・各コートの準決勝・決勝戦終了時に、1～3位までの表彰を行い、閉会式は行わない。

# 競 技 日 程

【期日】平成30年7月22日（日）

【会場】萩市菊ヶ浜 特設ビーチバレーボールコート

時 間	試 合 順	男 子	女 子	備 考
		Aコート	Bコート	
09：30～		受 付		
09：50～		代表者会議		
10：30～	1	島根県 VS 岡山県	鳥取県 VS 山口県	
11：30～	2	鳥取県 VS 山口県	島根県 VS 広島県	
12：30～	3	A1勝者 VS 広島県	B1勝者 VS 岡山県	
14：30～	4	決勝戦	決勝戦	

## ※試合球

男子 ミカサ (V L S 300)

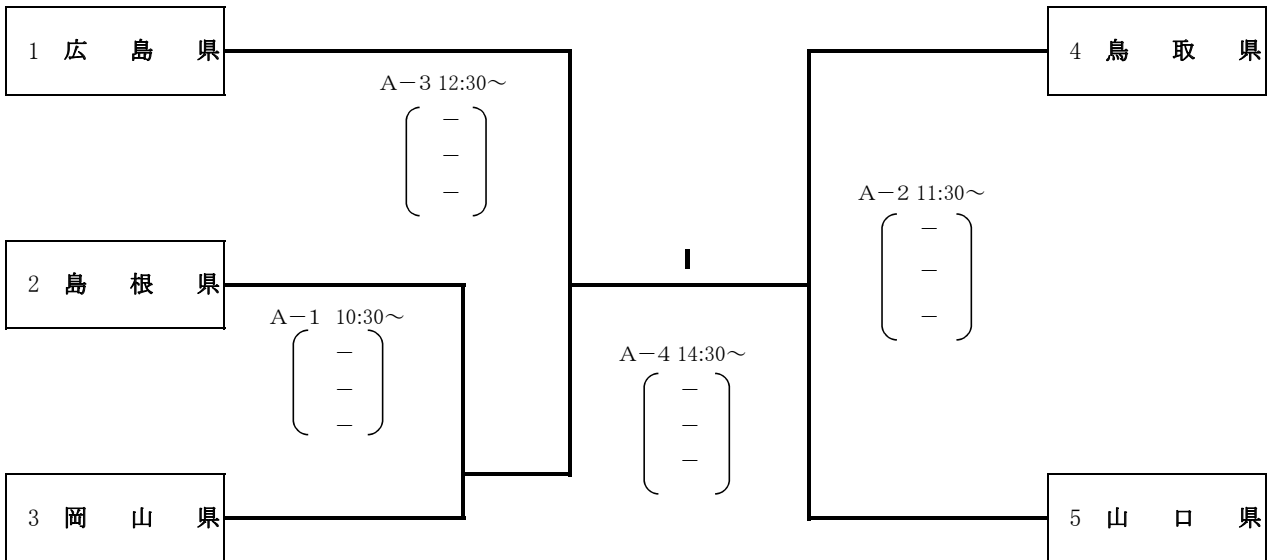
女子 モルテン (V5 B 5000)

※練習会場の使用については、各チームで話し合ってお使い下さい。

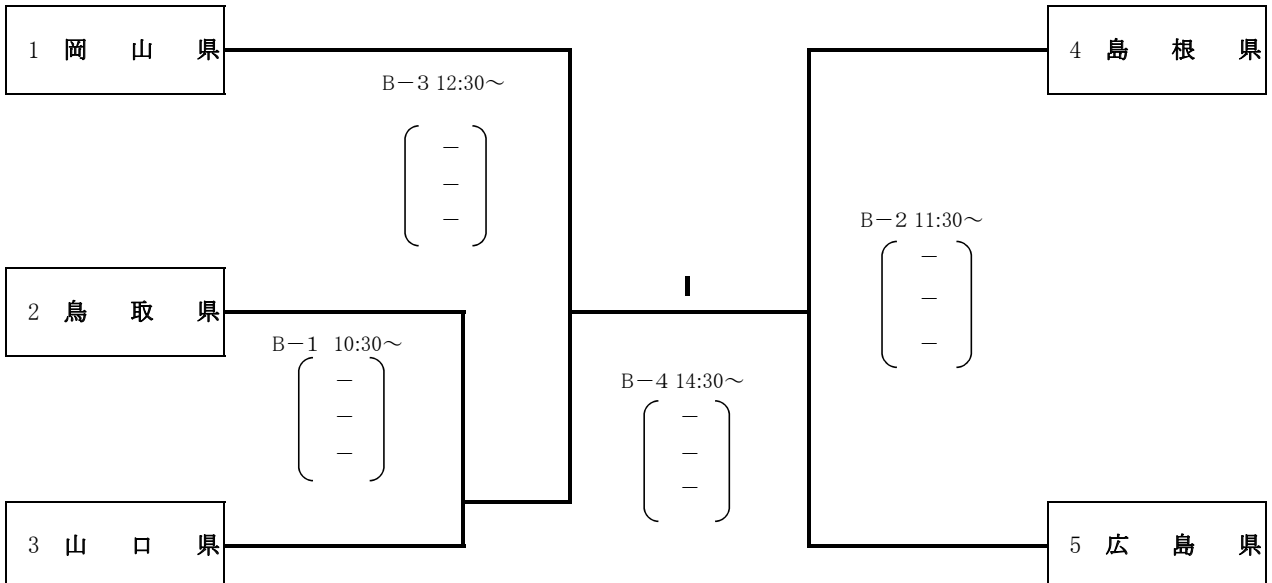
第73回国民体育大会バレーボール競技中国ブロック大会  
ビーチバレーボール種目男女組合せ

【期日】平成30年7月22日(日)

1 男子 萩市菊ヶ浜海水浴場 特設ビーチバレーコート



1 女子 萩市菊ヶ浜海水浴場 特設ビーチバレーコート



## 島根県選手団

男子

監督名		藤原 将己
背番号	氏名	所属
①	福原 大樹	三刀屋高等学校(教)
2	上野城 将志	吉賀高等学校(教)

女子

監督名		小林 明子
背番号	氏名	所属
①	井山 栞	大社高等学校
2	重親 亜依	大社高等学校

## 鳥取県選手団

男子

監督名		松本 斉
背番号	氏名	所属
①	松本 大翼	松本雅人土地家屋調査士事務所
2	前田 勇希	米子養護学校(教)

女子

監督名		山崎 幹雄
背番号	氏名	所属
①	船岡 絵里	AIG富士インシュアランスサービス(株)
2	増田 久子	子育て長田こどもクリニック

## 岡山県選手団

男子

監督名		米山 広起
背番号	氏名	所属
①	井上 聡	品川リラクトリーズ
2	長山 将史	㈱KUBOXT岡山営業所

女子

監督名		小幡 堅一
背番号	氏名	所属
①	高橋 幸代	柳月堂
2	真田 多津恵	日本郵政(㈱玉島天満郵便局)

## 広島県選手団

男子

監督名		栗栖 泰裕
背番号	氏名	所属
①	有本 一哉	福山中学校(教)
2	大本 康起	広島中学校(教)

女子

監督名		西本 重雄
背番号	氏名	所属
①	三木 庸子	豊中市役所
2	菅原 和子	宮ヶ瀬中学校(教)

## 山口県選手団

男子

監督名		竹下 光治
背番号	氏名	所属
①	佐々木 宣宏	彦島製錬(株)
2	安田 和男	下関商業高等学校(教)

女子

監督名		渡邊 善行
背番号	氏名	所属
①	山根 桃子	山口県ビーチバレー連盟
2	佐々木 琉那	下関商業高等学校

## 【競技に関する確認事項】

### 1 競技規定

- (1) 2018年度公益財団法人日本バレーボール協会2人制ビーチバレーボール競技規則により実施する。

### 2 競技方法

- (1) トーナメント戦方式とし、全試合スリーボールシステムで行う。
- (2) 試合は、21点3セットマッチで行い、第1、第2セットとも20対20の同点の場合は、どちらかのチームが2点リードに達するまで競技は続行され、得点制限はない。第3セットは15点とし、第1、第2セット同様に14対14の同点の場合は、どちらかのチームが2点リードに達するまで競技は続行され、得点制限はない。
- (3) 試合球は、男子・ミカサ製（VLS300）、女子・モルテン製（BV5000）とする。

### 3 競技時間

- (1) 試合前までのスケジュール

- ① 9時30分～ 9時45分 大会受付
- ② 9時50分～ 10時00分 代表者会議

- (2) 試合開始時間

- ① 10時30分～ 第1試合開始
- ② 11時30分～ 第2試合開始
- ③ 12時30分～ 第3試合開始
- ④ 14時30分～ 決勝戦

設定時間が過ぎた場合の試合間は、公式練習を含め10分とする。

- (3) 前の試合が終了し、次の試合のマッチプロトコールまでの間、当該試合の出場チームは、コートを使用した練習をすることができる。但し、他のコートが試合中の場合は、ボールの使用を制限することがある。
- (4) 公式ウォームアップは、両チーム合わせて3分間行う。

### 4 競技の服装

- (1) 2018年度のユニフォームの規定を適用する。

### 5 その他

- (1) その他、変更等は、大会本部で決定し、直ちに各チームにお知らせする。

## 【審判に関する確認事項】

1. 2018年度公益財団法人日本バレーボール協会2人制ビーチバレーボール競技規則により実施する。
2. 競技方法は、トーナメント方式とし、全試合3セットマッチで、マッチプロトコール方式で行う。
  - (1) コートスイッチは、両チームの得点合計が7点（第1,2セット）及び5点（第3セット）の倍数になるたびにコートスイッチをする。
  - (2) タイムアウトは、各セット1回（30秒間）とする。また、第1、第2セットにおいて、両チームの得点合計が21点に達した時は、30秒間のテクニカルタイムアウトを適用する。
  - (3) インターバル（セット間の時間）は、各セット1分間とする。
3. 公式ウォームアップの際には、エントリーされた選手と監督のみが、競技エリア内に入ることができる。
4. 監督に関する規定
  - (1) チームは、監督1人を置き、必ずチームベンチにいななければならない。
  - (2) 監督は、公益財団法人日本バレーボール協会が定める資格を有する者でなければならない。
  - (3) 監督は、ビーチバレーボール競技規則に精通し、チームキャプテンとともにチームメンバーの行為や規律に責任を持つ。
5. 監督は、次の権限を持ち、また義務を負う。
  - (1) 試合開始前、記録用紙の監督サイン欄にサインしなければならない。
  - (2) 監督は、マッチプロトコール時（コイントス時）までに競技エリアにいななければならない。また、監督が試合の途中で競技エリアを離れた場合、試合終了まで再び競技エリアに戻ることはできない。
  - (3) 監督は、公式ウォームアップに参加することができる。
  - (4) 監督は、試合中、チームベンチに座る。立って指示または声援を送ることはできない。また、チームサイドがコートスイッチにより入れ替わる際には、監督もその都度ベンチを移動しなければならない。
  - (5) 監督は、試合中、次の場合に限ってチームベンチにおいてチームメンバーに指示することができるが、これ以外の権限は有しない。また、審判員に公式ハンドシグナルを示し、口頭でタイムアウトを要求することができる。
    - ① タイムアウト時
    - ② テクニカルタイムアウト時
    - ③ インターバル時

④ラリー終了後次のサービス許可のホイッスルまでの間

- (6) 監督は、試合中、通信機器の利用を含め外部の者と接触してはならない。
  - (7) 監督は、チームメンバーであり、試合の遅延行為は規則16（試合の遅延）が適用される。その際、公式記録用紙の備考欄に遅延の罰則の内容を記載する。
  - (8) 監督の（4）（5）に反した場合を含め不法な行為は、規則20（不法な行為とその罰則）が適用される。その際、公式記録用紙の備考欄に不法な行為の内容を記載する。
- 6 競技中断（タイムアウト）の要求は、プレーがダブルフォルト（ノーカウント）になった場合や試合を中断して遅延に対する罰則を適用した場合には、中断の要求は認められない。同一中断中に遅延の罰則を適用された時は、そのチームの中断の要求は認められない。
- 7 軽度の不法な行為があった場合は、再発を防止するため、そのチームにゲームキャプテンを通じて口頭で警告をする。チームの2回目の軽度の不法な行為については、その該当する選手にイエローカードを示し警告する。